

高齢社会総合対策ネットワークに関する協定締結式

6/10

**高**齢者が安全で安心して暮らせる地域を目指そうと、大村警察署との間で、高齢社会総合対策ネットワークに関する協定を締結しました。特殊詐欺の被害防止や交通事故の防止、認知症高齢者を支援する活動など、大村警察署と連携して対策を強化していきます。



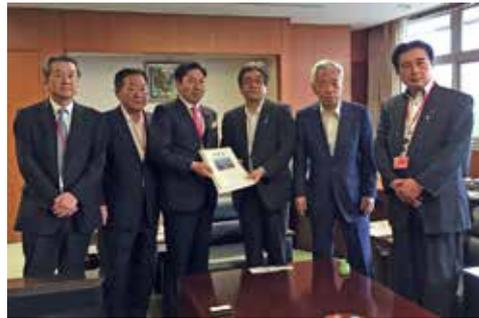
←協定書を交わり、連携強化を図りました

高齢者の安全と安心のために

国土交通省などへ要望活動

5/25

**国**道34号大村市内幹線道路整備促進期成会は、国土交通省や県選出国会議員に対して要望活動を行いました。一行は、市の最重要課題である「国道34号大村-諫早間の4車線化」について、整備がもたらす地元への長期経済効果などを強く訴えました。



←土井国土交通副大臣に要望書を手渡す園田市長

地元へのストック効果を強く訴えました

下水処理水を活用した稲作試験開始

6/23

**下**水処理水を利用した水稻栽培の比較試験を行うため、浄水管理センターで三城保育所の園児たちと一緒に田植えをしました。この試験は、処理水の有効活用を検討するため、昨年からの取り組みと井戸水の混合条件を変えて、稲の育成や収穫量を比較していきます。



←どろんこになりながら試験のお手伝いをしました

下水処理水の有効活用を考える

国道34号大村・諫早間整備促進期成会総会

5/27

**大**村・諫早両市の官民で組織する「国道34号大村・諫早間整備促進期成会」総会を市内のホテルで開催。慢性的な交通渋滞が発生している、本市与崎交差点から諫早市本野交差点間の4車線化に向けて、両市がさらに連携し国や県に要望していくことを確認しました。



←諫早市と連携して早期事業化を目指します

両市の連携を確認

地区別ミーティング

7/4~

**市**民の皆さんと直接意見交換する「地区別ミーティング」を、三浦地区を皮切りに、市内8か所で行いました。各会場には、市長をはじめ副市長や教育長らが出席。市がこれからの取り組みなどを説明し、意見交換を行いました。その内容は「広報おむら9月号」で詳しくお伝えします。



←三浦地区のミーティングのようす

貴重なご提言をいただきました

子どもの貧困対策連合設立総会

6/8

**子**どもの貧困対策に全国の市町村長が連携して取り組む「子どもの未来を応援する首長連合」の設立総会が、東京都内で開催されました。園田市長は発起人5人のうちの1人として出席。今後、参加を表明した全国161市町村と情報を共有し、地域の実情をふまえた政策を国に提言していきます。



←総会には、全国から46の市町村長が出席

子どもの貧困対策に取り組みます